

新型コロナウイルス感染症（変異株）患者等の報告について

新型コロナウイルス感染症の患者等について、変異株PCR検査を実施したところ、L452Rの変異がある変異株（※1）の陽性例が下記のとおり確認されましたので公表します。

なお、詳しい内訳は、別紙1のとおりです。

※1「L452Rの変異がある変異株」とは、デルタ株以外に、カッパ株、イプシロン株及びC.36系統等が報告されている。

○L452R変異株PCR検査結果

今回陽性判明分 (検査対象：7月中旬～下旬公表分)	L452R 変異株 累計	(参考) 変異株累計 (N501Y 変異株を含む)
38件	56件	1,419件 (※2)

※2 ゲノム解析において確定した100件（アルファ株：99件、カッパ株：1件）を含む。

今回、陽性が確認された検体については、今後、国立感染症研究所においてゲノム解析検査を行う予定です。

また、先に国立感染症研究所にゲノム解析検査を依頼していた検体について、以下のとおり結果が判明したと報告がありましたので、公表します。

なお、詳しい内訳は、別紙2のとおりです。

○ゲノム解析検査結果

	今回判明分 検査対象： 7月上旬～7月下旬公表分	累計
デルタ株	7 (7月21日に公表したL452R 変異株PCR検査結果の一部)	11
アルファ株	42	411
その他（カッパ株等）	0	1
解析不能	1	27

なお、変異株であっても、3密の回避、マスクの着用、手洗いなどの対策は、従来と同様に有効です。県民の皆様におかれましては、あらためて感染予防対策の徹底をお願いします。